

実例と基準値-11 恒久処置：片持ち循環ファンの軸受振動低下にシートを SIM.NO.0130-0134
 諸元 / (10年程度稼働) 主因...軸受ハウジングの摩耗によりバランス修正も不可、シートを挿入した。
 1.0M後にシート紙の確認とロックタイト#641の塗布テストはOK完了

- ・ 55.0 kW 4P ベルト増速 1785rpm 2977rpm
 - ・ インペラ (鋼製)・ 120Nm³ / min × 3/2.0kPa
 - ・ 6313C3 (軸径 = 70φ)・ コンクリート基礎 + 柔性架台
- 【測定値】...バランス修正後、まだ異常な衝撃を感じる！



部位	方向	mm/s	m/s ² -P/5	m/s ² -R	P/R
	V	1.88	10.87	6.63	1.07
	H	2.57	8.13	6.92	1.23

ベアリング外輪外径面とハウジング間に 0.1mm のシート挿入後

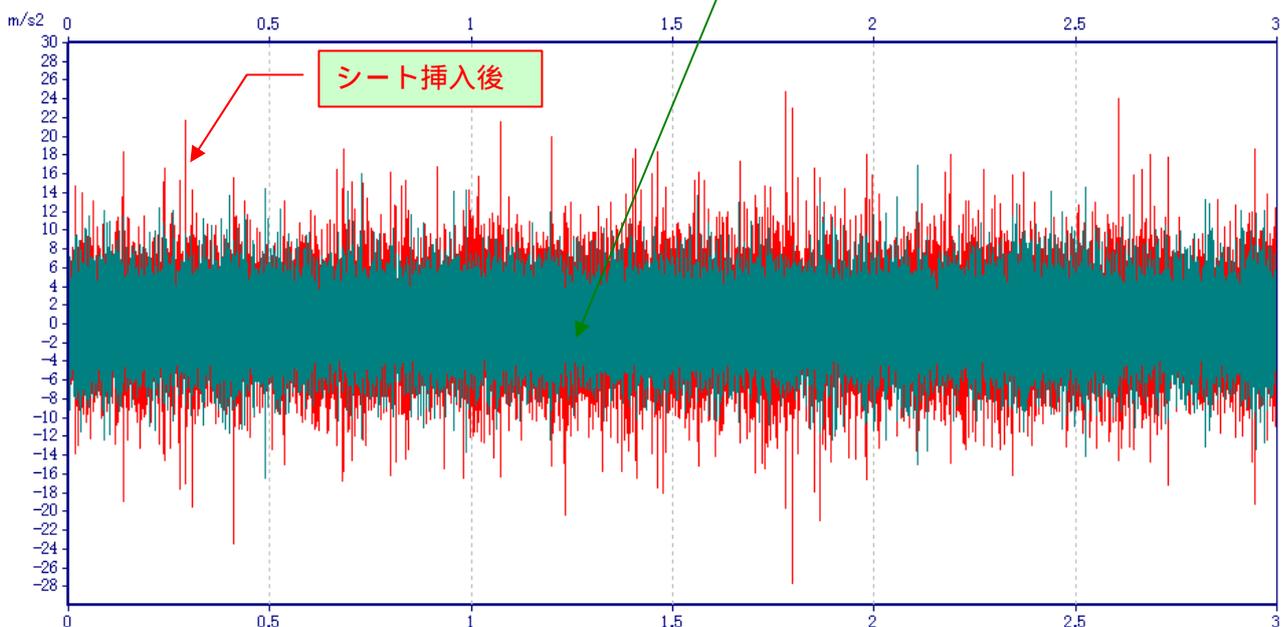
	V	2.20	3.19	3.37	0.95
	H	2.37	2.38	2.90	0.82

ベアリング外輪外径面とハウジング間にロックタイト#641 塗布後

	V	2.22	2.64	2.91	0.9
	H	2.23	2.61	2.82	0.92

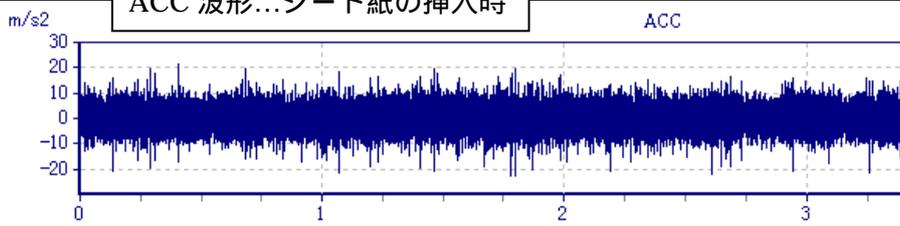
【03Vの加速度波形・ロックタイト塗布前後のオーバーレイ】

ロックタイト塗布後

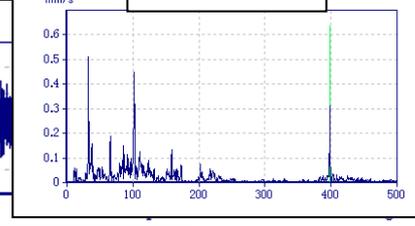


シート挿入後

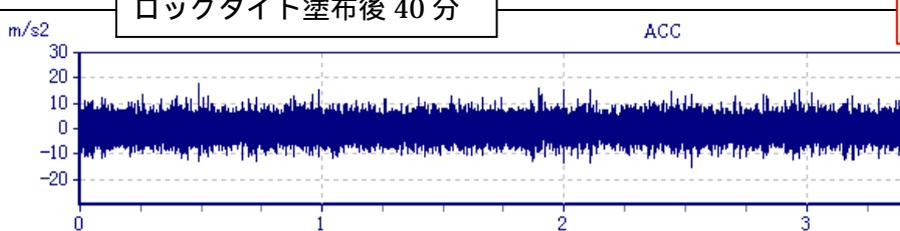
ACC 波形...シート紙の挿入時



VEL スペクトラム



ロックタイト塗布後 40分



398Hz 成分
の減少

